

# 奈良県感染症情報

平成 28 年 第 6 週( 2 月 8 日～ 2 月 14 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## ！！インフルエンザ警報発令中！！

奈良県内全域でのインフルエンザの定点当たり報告数が警報基準値「30」を越えました。終息基準値「10」を下回るまで、警報発令状態は続きます。まだ流行は継続すると思われるので、感染拡大の防止のために①手洗いの励行、②咳エチケット(マスク)を心がけてください。

### ◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	34.46	(24.06)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	6.18	(7.50)	→	→	→	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	1.76	(2.47)	→	↘	↗	↘
4	流行性耳下腺炎	1.00	(1.79)	→	↗	↗	↓
5	咽頭結膜熱	0.59	(0.59)	↗	↗	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆県内概況◆

インフルエンザが警報開始基準値を超えました。県内全域で先週と比べ大幅に報告数が増えています。近畿では和歌山県を除くすべての府県で警報開始基準値を超えています。患者は幅広い年齢層から報告があり、特に14歳以下の小中学生で多く見られます。まだ流行が続くことが予想されますので、人が多く集まる場所へ出かける場合はマスクを着用、帰宅後の手洗いの励行などに努めましょう。

### ❖小児科外来情報❖

#### 北部地区(矢追医院)

外来患者数はインフルエンザの流行が本格化してきたため、多くなっている。A型とB型の混合流行で、症状は型による差ははっきりしない。今後今シーズン2回目の感染者が多くなるのが危惧される。奈良市医師会の調査では例年通りワクチン接種者と未接種者の割合は3:7でワクチンが発病阻止した効果はみられない。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はインフルエンザの増加と共に増加。  
 インフルエンザはA型、B型混在。症状に明らかな差は見られないが1週間の間隔を開け兄A型、弟B型の同胞例があったがその場合家族の観察でもB型が明らかに軽症経過であった。  
 タミフル耐性を疑わせる例は今のところない。  
 尚、発熱後半日で陽性を確認出来る例も多くキットが鋭敏になった印象。  
 感染性胃腸炎はノロ様の嘔吐例が多い。  
 他にA群溶連菌感染症、流行性耳下腺炎がある。

#### 南部地区(県立五條病院小児科)

B型インフルエンザの流行が続くなか、A型も増加してきている。発熱遷延、嘔吐先行、咳嗽のみで熱のない例など、症状が多彩で診断のしづらい例も多い。  
 また、ロタウイルス胃腸炎も見られだした。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 6 週 2 月 8 日 ~ 14 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1861 (34.46)	317 (28.82)	539 (33.69)	304 (27.64)	547 (49.73)	76 (38.00)	78 (26.00)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	11 (0.32)	4 (0.57)	1 (0.10)	2 (0.29)	4 (0.57)			
咽頭結膜熱	20 (0.59)	2 (0.29)	9 (0.90)	1 (0.14)	8 (1.14)			
A群溶連菌咽頭炎	60 (1.76)	7 (1.00)	15 (1.50)	8 (1.14)	28 (4.00)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	210 (6.18)	40 (5.71)	49 (4.90)	42 (6.00)	68 (9.71)	2 (2.00)	9 (4.50)	
水痘	10 (0.29)	1 (0.14)	4 (0.40)	2 (0.29)	3 (0.43)			
手足口病								
伝染性紅斑	15 (0.44)	6 (0.86)	6 (0.60)	2 (0.29)	1 (0.14)			
突発性発しん	15 (0.44)	5 (0.71)	3 (0.30)	2 (0.29)	5 (0.71)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	34 (1.00)	7 (1.00)	21 (2.10)	2 (0.29)	4 (0.57)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.22)	1 (1.00)			1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	6 (1.00)	1 (1.00)	5 (2.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	14 (2.33)	1 (1.00)	8 (4.00)	1 (1.00)	3 (3.00)	1 (1.00)		

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	後天性免疫不全症候群1件(中和1) 梅毒1件(郡山1)

❖ 第6週のトピックス ❖

ジカウイルス感染症(ジカ熱)について(奈良県保健予防課HP)

<http://www.pref.nara.jp/42114.htm>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

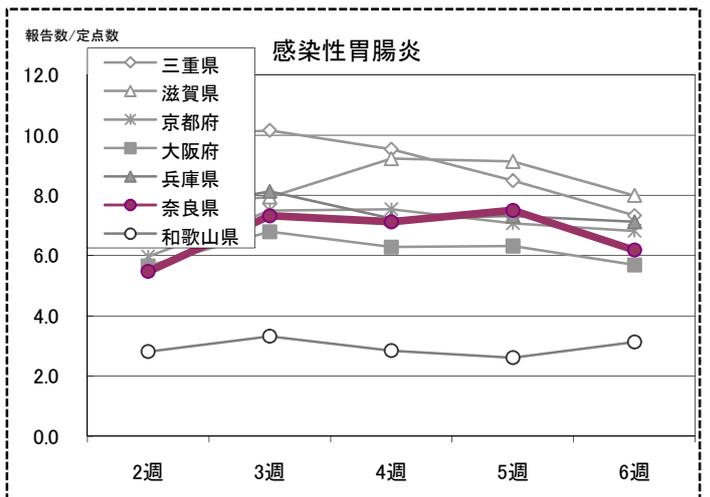
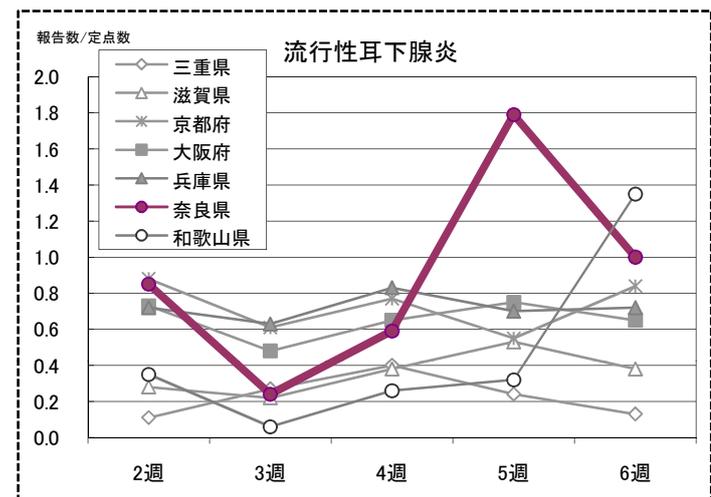
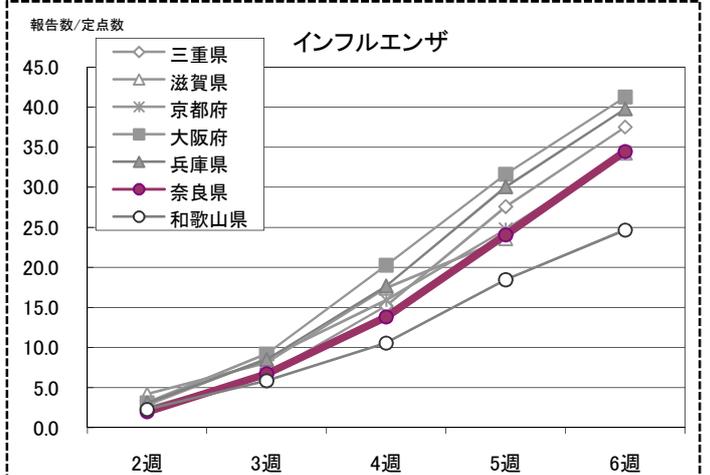
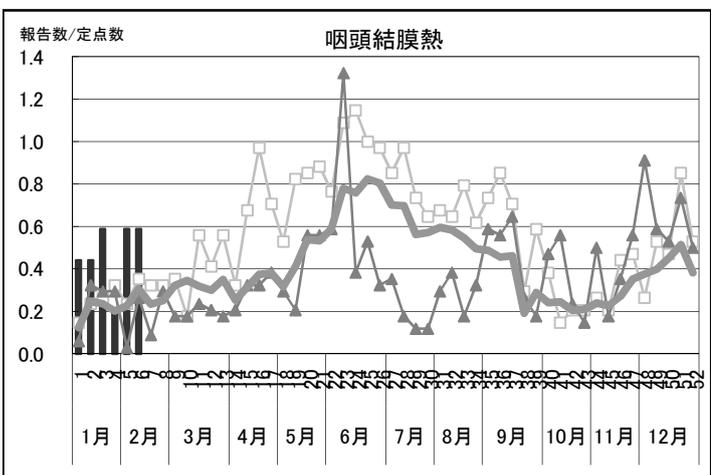
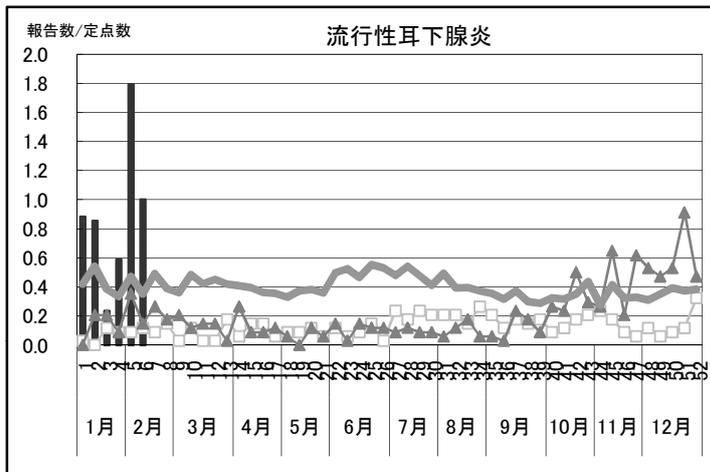
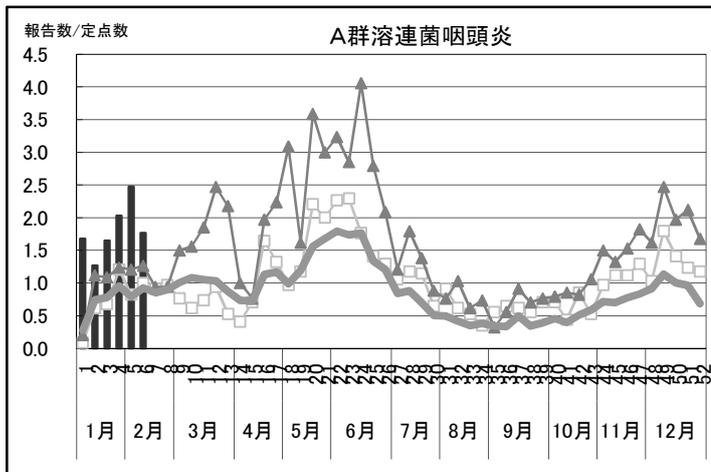
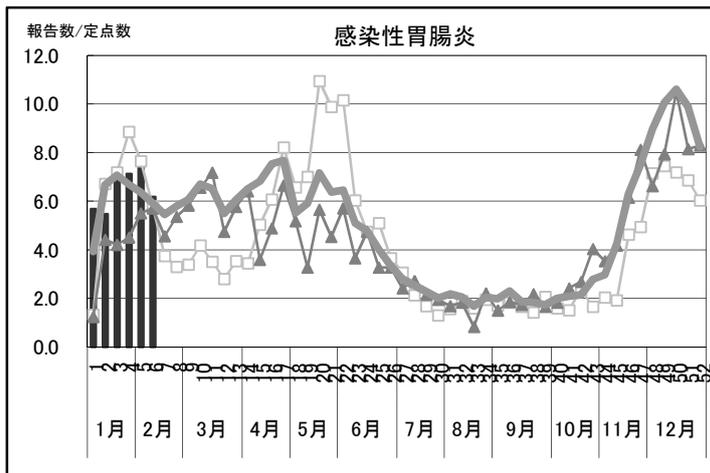
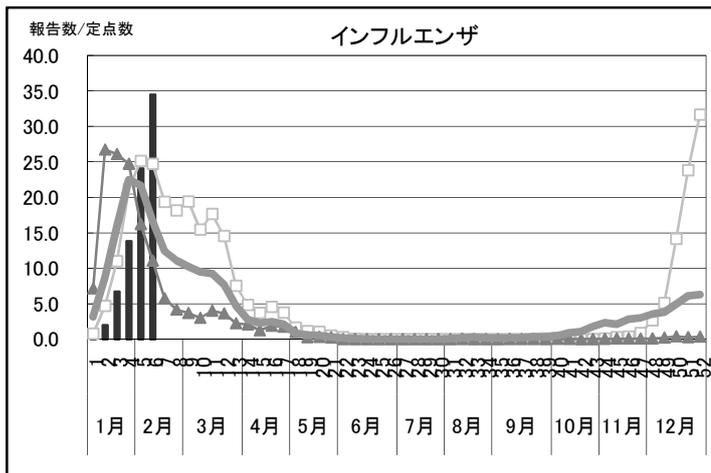
上段:報告数  
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	4	10	29	39	41	63	85	78	90	56	77	160	41	34	45	52	38	20	13	2	977	2267
	女	4	14	15	32	42	56	76	56	77	48	52	166	29	40	44	61	35	22	11	4	884	2168
RSウイルス感染症	男	2	2	2																		9	105
	女	1	1	1																		2	98
咽頭結膜熱	男		2	2																		9	45
	女		1	1																		11	52
A群溶連菌咽頭炎	男				2	3	4	6	6	5	2	2	1	5	1							35	190
	女				3	4	2	4	7	2	2	2	3									25	179
感染性胃腸炎	男	3	6	20	17	13	12	7	5	2	1	4	4		3							97	716
	女	2	4	10	15	12	13	12	7	4	2	11	21									113	619
水痘	男																					5	44
	女	1																				5	25
手足口病	男																						2
	女																						1
伝染性紅斑	男						2						1									5	95
	女			1	1		1	1	2				2		1	1						10	99
突発性発しん	男		7	2	1																	10	60
	女		1	3	1																	5	42
百日咳	男																						3
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男			1	3	3	2	3	1	3		1	1									18	100
	女			1	3	1	1	2	4	1	2				1							16	82
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						10
	女			1																		2	7
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男			1																		1	1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男			2	1																	3	25
	女			2	1																	3	27
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		6	1																		7	18
	女	1	5	1																		7	11

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 1 月

上段：報告数

(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

累計は、2016年1月からの累計

性感染症定点数	北部		中部		南部		年齢	報告数													合計	累計							
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野		吉野	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54			55-59	60-64	65-69	70-			
性器クラミジア感染症	8 (0.89)	1 (0.33)	2 (1.00)	2 (1.00)	3 (1.50)	...	...	男							1												4	4	
							女								1	2										1		4	4
性器ヘルペス	2 (0.22)		1 (0.50)		1 (0.50)	...	...	男																					
							女																				1	2	2
尖圭コンジローマ	7 (0.78)		6 (3.00)	1 (0.50)		...	...	男							1		1	2										5	5
							女								1	1												2	2
淋菌感染症	3 (0.33)	1 (0.33)		2 (1.00)		...	...	男							1													3	3
							女																			1			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計			
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	13 (13.00)	12 (6.00)	3 (3.00)	8 (8.00)	...	...	男	1											1					2	2	19	25	25
							女	1			1																8	11	11
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9 (1.50)		8 (4.00)	1 (1.00)		...	...	男	1																			8	8
							女															1	1	1	1	4	1	1	
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	...	男																					
							女																						

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

